

3 指導の実際と効果

小・中学校における歯科保健指導要項

	特徴	問題点	指導内容	準備する物
1・2年生	初めての永久歯 6才臼歯萌出 (第一大臼歯)	6才臼歯むし 歯多発	1. 基本的知識の導入 ★ むし歯について・おやつについて・定期検診 予防について・その他 2. 染めだし 6才臼歯のみがき方 3. うがいの練習	児童・生徒 歯ブラシ・コップ・鏡 タオル・牛乳パック半分 に切った物
3・4年生	混合歯列期 小臼歯萌出	上顎前歯むし 歯多発 不正咬合	1. 基本的知識の導入 ★ 2. 染めだし 犬歯・小臼歯のみがき方 みがいた・みがけたの区別	学校 ゴミ袋(大・小) アルコール綿・忘れ物の 対策
5・6年生	混合歯列期 12才臼歯萌出 (第二大臼歯) 歯肉炎	12才臼歯の むし歯多発 不正咬合 歯肉炎の発生	1. 基本的知識の導入 ★ 2. 染めだし(確認染めをしても染まらない) 上手な歯のみがき方・12才臼歯をみがく 3. 歯ブラシ以外の清掃方(糸ようじ・フロス) 4. 歯肉炎のチェック	市町村 染めだしセット 顎模型・歯ブラシ
中学生	永久歯列完成 歯肉炎 歯石・口臭	むし歯多発 歯周病の発生	1. 基本的知識の導入 ★ 2. 染めだし 自分のみがき方発見 3. 歯周病の理解・予防・解決	糸ようじ・媒体 予備の物品・ティッシュ その他

- ・ 歯科保健指導を行った結果、歯肉炎の減少が見られた。指導を取り入れたA中学校と取り入れないB中学校とでは平成5年の同じ歯科医師の検診で歯肉炎の発生率の差が男子では7.9%、女子では4.2%見られた。又C中学校での指導前(平成4年)と指導後(平成5年)の比較では男子53.7%が23.5%に女子では21.1%が6.3%と大幅に減少している
- ・ マイクロスコープを導入することで視覚による確認ができ、口腔内の汚れを自覚し、より適切な歯みがきをする態度を養うことができた
- ・ 基本的知識の導入に基づき、早期発見、早期治療でなく、予防と自己管理の大切さを感じる事ができた
- ・ 学校からの保健だよりや保護者からの歯科に関する質問に答えることにより、家庭との連携をはかることができた
- ・ 正しい歯ブラシの選択ができる目安として、行政より児童生徒全員に歯ブラシの配布が行われた

その他養護教諭との打ち合わせで、口腔内写真の撮影をしたり、歯垢・歯石の汚れの指数を出すなど、学校の受入れと校医との連絡調整をはかりながら、効果的な歯科保健指導を行っています

4 今後の課題

一年に一度の歯科保健指導では、生徒の行動変容や歯肉炎予防の評価が得にくいので、学校現場と調整をはかりながら、養護教諭とのフォロー体制が必要と考えられます。又、適切な歯みがきによる歯肉炎予防についての評価は得られたものの、むし歯予防に対しての歯みがきの効果は出ていません。永久歯のむし歯予防のため、学校関係者の協力を得て小中学校でのフッ素洗口を開始し、一生自分の歯で食べるために8020運動を実現したいと考えております。

一生涯を通した歯科保健対策の確立をめざして(3)

歯科衛生士による小・中学校における巡回歯科保健指導

(社) 富岡甘楽歯科医師会 歯科衛生士

○宮下芳子 入山久美子 松本裕美 山田一江

1 はじめに

富岡甘楽地区は県の南西部に位置し、富岡市、甘楽町、下仁田町、妙義町、南牧村の1市3町1村で構成されています。平成9年4月1日現在の人口は86,120人で、小学校22校、中学校13校です。今回は一生涯を通した歯科保健対策の中から、全市町村で実施されている歯科衛生士による小・中学校における巡回歯科保健指導を紹介いたします。ちなみに平成9年度の歯科保健指導の対象となる児童・生徒の数は4,707名です。指導の方法としては、全校生徒対象や学年全員一緒にといった指導内容でなく学級単位での指導とし、児童・生徒の心身の発達段階にあわせた歯科保健指導が行われています。平成4年度より現在までに計画的、継続的に行ってきたその指導内容をもとに、今後どのように歯科医師会が行政・家庭・学校と連携をした保健活動ができるのかを考えてみたいと思います。

2 取組みの経過

4年度・富岡甘楽歯科医師会に歯科衛生士勤務、歯科衛生士の無償派遣について

(富岡甘楽地区の市町村・小中学校・保育園などで歯科保健指導を希望する施設)

- ・甘楽町にて歯科衛生士による巡回歯科保健指導全施設予算化される
- ・富岡市にて2保育園(高瀬・すみれ)フッ素洗口始まる

5年度・下仁田町にて歯科衛生士による巡回歯科保健指導全施設予算化される

- ・富岡市、妙義町、南牧村の歯科保健指導を希望する施設に歯科医師会から派遣
- ・5市町村でのフッ素洗口実施施設数は保育園・幼稚園19施設となる

6年度・妙義町にて歯科衛生士による巡回歯科保健指導全施設予算化される・富岡市南牧村の歯科保健指導を希望する施設に歯科医師会から派遣・歯科保健講演会 講師 岡山大学教授 渡辺達夫先生 『一生自分の歯で食べるために』

7年度・南牧村にて歯科衛生士による巡回歯科保健指導全施設予算化される

- ・健診基準の改正・事後処置C0・G0・群馬県教育委員会で統一書式作成
- ・富岡市のみ希望する施設に歯科医師会から派遣
- ・講演会 講師 日本歯科大学助教授 鈴木 章先生 『キシリトールについて』
- ・歯科保健に対する意識調査(アンケート)の実施
- ・フッ素洗口法の学校歯科保健への導入についての陳情書提出
- 下仁田町・妙義町採択、甘楽町趣旨採択
- ・5市町村でのフッ素洗口実施施設数28施設となる

8年度・富岡市の保育園・保育所・幼稚園での巡回歯科保健指導予算化される

- ・5市町村でのフッ素洗口実施施設数31施設となる

9年度・富岡市の小学校1年生(全学校の全クラス)と5年生の巡回歯科衛生士歯科保健指導の予算を富岡市教育委員会で予算化される

- ・歯科保健講演会 講師 福岡歯科大学教授 境 修 先生 『8020を実現するために、これからのむし歯予防を考える』